

地域社会のために

高い公共性を有する運輸業を中心に、地域社会に密着した事業を営む京阪グループにとって、今後も持続的に発展していくためには、地域社会との共生は重要な使命です。今後も京阪グループでは事業活動を通じて、地域社会に貢献できる活動を継続していきたいと考えています。

明日を担う世代のために

お客さま感謝イベント

京阪グループでは、地域にお住まいのお客さまに感謝の気持ちをお届けするとともに、京阪グループをより身近に感じていただくため、さまざまなお客さま感謝イベントを開催しています。

▶ファミリーレールフェア

京阪電気鉄道(株)では、寝屋川車両基地を一般公開し、平成28年10月に、15回目となる「ファミリーレールフェア」を開催しました。

運転台・車掌台での各種操作体験など、普段はなかなか見たり触れたりすることができない電車の魅力を体感いただいたほか、電車との綱引き大会、「プレミアムカー」の試作モデルや京阪バス車両の展示など、さまざまなイベントも実施し、約14,000人のお客さまにご来場いただきました。



▶大津線感謝祭

京阪電気鉄道(株)では、平成28年11月に、13回目となる「大津線感謝祭」を開催しました。

大津線の錦織車庫を一般公開し、鉄道車両や信号設備などの展示、電車の運転体験など、電車の魅力を感じていただけるよう内容を充実させ、約4,000人のお客さまにご来場いただきました。



▶えいでんまつり

叡山電鉄(株)では、修学院車庫を一般公開し、平成28年10月に、12回目となる「えいでんまつり」を開催しました。

イベント列車「きらら」での車庫入場・洗車体験やミニ電車「きらら」の運行、会場と主要駅を巡るスタンプラリーなどのイベントを実施し、約2,500人のお客さまにご来場いただきました。



ちびっこアーティストギャラリー

ちびっこアーティスト号

京阪電気鉄道(株)では、「京阪電車の美術館2016」をテーマに絵画を募集し、沿線の小学生以下のお子さまから約3,900枚の応募がありました。一部作品については、「ちびっこアーティスト号」に展示・運転するとともに、「ちびっこアーティストギャラリー」として中之島駅など3駅で展示したほか、全作品をひらかたパークのイベントホールで展示しました。

「こども110番の駅」への取り組み

京阪電気鉄道(株)、叡山電鉄(株)、京福電気鉄道(株)、比叡山鉄道(株)では、平成17年から関西の鉄道事業者33社局共同で開始した「こども110番の駅」を実施しています。お子さまが駅に助けを求めた場合に、お子さまを保護し、110番通報を行うなど、安全安心な地域づくりに貢献するとともに、お子さまにとって楽しく、フレンドリーなやさしい駅を目指しています。

